



## 43. 釣 り 章

所属： \_\_\_\_\_ 第 \_\_\_\_\_ 団 \_\_\_\_\_ 隊 スカウト氏名： \_\_\_\_\_

	考 査 細 目	考 査 方 法	合 格 年 月 日	認 印
(1)	釣りを釣り方および釣り場所によって分類し、自分の得意とする釣りがどれに属するか、また、その理由について述べること。	口述または記述		
(2)	次のいずれか1つを選び、その釣り場で用いる釣り具、装備、釣り方、対象魚5種、ポイント及び餌について説明し、その釣りを実演すること。 ア 砂浜の投げ釣り イ 防波堤からの陸釣り ウ 船釣り エ 溪流釣り オ 清流釣り	口述または記述		
(3)	ルアー及びフライを用いた釣りについて、釣り具（ロッド、リールなど）の代表的なものをあげ、各部の名称と、その手入れ方を説明すること。	口述		
(4)	サオ、道糸、針などの仕掛けによらないで他の道具を用いるか、道具にたよらない原始的な方法で魚をとらえることができること。	実演または実施報告書		
(5)	適当な方法で魚2種をとらえて、それを見分けること。それらの1つはその場で放し、他の1つはきれいに調理したことを報告すること。	報告書の提出		
(6)	釣りのモラル、釣り場の清掃、釣りに関連する法規、養殖、増殖など資源の保護、及び釣りの安全確保について話すこと。	口述または記述		

考査細目のすべてに合格したことを証明します。

年 月 日 技能章考査員 \_\_\_\_\_ 印